

## 「脳のすこやか健康手帳」の完成と配布について

### ◆概要◆

認知症の早期発見・早期受診をすすめていくとともに、家族や関係者（医師、ケアマネジャー、介護事業所、民生委員など）が認知症患者の情報を共有し、共通理解のもと地域での安定した生活を支援していくために「脳のすこやか健康手帳」を作成した。

前編（P3～23）は、記録編になっており、患者さん自身のプロフィールをはじめ、検査結果の記録、介護保険サービスの利用状況、日常生活動作の変化などをご本人または支援関係者が記載する。後編（P24～37）は資料編になっており、認知症のチェックリスト、相談窓口、医療機関、検査、薬、予防方法などについて整理している。 5000部作成

### ◆作成の経緯◆

長田区は市内で最も高齢化率が高く（29.6%）、全市でトップである。一方、国の調査によると65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍であると言われている。

今後、一層高齢人口が増える中で、住みなれた地域で暮らし続けていただくためには、認知症の早期発見と適切な介護予防が重要である。長田区では平成21年度に「長田区地域と進める認知症早期発見システム構築検討会」を立ち上げ、認知症対策の取り組み（「見守りシート」「将来あんしん登録制度」など）を関係機関が協力して進めてきた。この一連の認知症対策の新たな取り組みとして「脳のすこやか健康手帳」を作成したものである。

### ◆配布場所(4月10日以降：長田区内の各所で)◆

あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）・えがおの窓口(ケアマネジャー)・訪問介護事業所・デイサービス事業者・介護施設・病院及び医院・歯科診療所・薬局・民生委員児童委員・地域福祉センター・区役所健康福祉課など

希望される方には長田区民以外の方にもお渡しします。

### ◆作成協力団体◆

長田区医師会・長田区歯科医師会・長田区薬剤師会・区内地域包括支援センター  
長田区ケアマネジャー連絡会メンバー・長田区訪問看護部会メンバー  
長田区訪問介護事業者部会メンバー・長田区デイサービス部会メンバー  
西市民病院リエゾンチーム・認知症の人と家族の会兵庫県支部

## ◆コメント◆

### ○長田区医師会会長 久次米健市

これまでに長田区では、認知症早期発見システムにより、医療機関への早期受診、介護の円滑な導入、地域における啓発、本人・家族支援に注力してきた。そのさらなる充実のために、長田区医師会として地域の医療機関における認知症対応力を高め、西市民病院認知症外来へのパスを作成し、スムーズな診療体制の構築を図ってきた。

今回完成した「脳のすこやか健康手帳」により、本人が元気な時から自分の脳の健康な状態を維持・管理する一方、認知症の早期発見につなげることが可能となる。自分でこの手帳を持つことで、医療・介護の状況を継続的に記録された自分のカルテとして保存することができる。医療を中心とした認知症に関する手帳は他地域でも作成されているが、介護を含めた自分で管理するカルテとしたものは見られない。長田区の医療・介護の連携体制は、本人を中心とするこの手帳の完成により、地域包括ケアシステムとしての地域を含む新たな連携に発展することが期待できる。

長田区医師会は、認知症に対応する医療機関を公表し、受診しやすい環境を整えた。この手帳の充実のために、医師会・歯科医師会・薬剤師会の三師会は全面的な協力をしてきた。また、介護関係団体との連携体制もさらに円滑なものとなったと考えている。

### ○神戸市立医療センター西市民病院 精神神経科 見野耕一医師

「脳のすこやか健康手帳」の完成、おめでとうございます。長田区保健福祉部健康福祉課が中心となり、長田区医師会、長田区歯科医師会、長田区薬剤師会、地域包括支援センター、ケアマネジャー、訪問看護師、介護事業者、デイサービス、さらに認知症の人と家族の会のみなさまとともに協力して作成できましたことを喜ばしく思います。「脳のすこやか健康手帳」は、認知症および認知症疑いのみなさんとご家族とともに、地域で関わる医療・保健・福祉従事者の方々に利用してもらい、認知症の診断・治療・ケアなどで多職種が連携して認知症の方とご家族を地域で支えるために作成したものです。

西市民病院では、認知症治療連携として、地域包括支援センター、認知症サポート医らとともにケース検討会を行ってきました。平成23年には、長田区医師会が中心となり認知症診断連携パスに関する話し合いが開始され、長田区認知症連携パス協議会が発足しました。その中で、長田区医師会と当院とが連携し、認知症診断連携パスの運用を平成24年6月から開始しています。

もの忘れが心配になった時には、まず、この手帳をみていただき「かかりつけ医」を受診してください。「かかりつけ医」がない場合は、お近くの「あんしんすこやかセンター」にご相談ください。診断が確定し、治療が開始されますと、ご家族が希望する場合、「あんしんすこやかセンター」や「えがおの窓口」のケアマネジャーに連絡し、「かかりつけ医」との密な連携体制で認知症の方をフォローアップしていきます。認知症の方とご家族が安心して医療・福祉・介護などにかかってもらい、少しでも不安や負担を軽減できるように願っております。